

## まだまだ見せるぞ ドタバタ生活

「エーッ、お布団なんてたんだことないよ。いつもはママがやってくれるもん」  
「ねえ、ボクの歯ブラシ知らない？ 見つからないんだよ」

早朝、男の子たちの部屋で繰り広げられる光景だ。普段はお母さんに面倒を見てもらえる。でも、スキー合宿ではそうはいかない。頑張らなくちゃ。食事は嫌いなものは無理に食べさせず、子供の意思を尊重してくれる。そう、親はこれになかなかできない。スキー場から戻るとすぐお風呂。コーチが順番に猛スピードで体を洗ってくれる。次は夕食の時間。たいていの子供の場合、この時間がいちばんホームシックにかかりやすいそう。  
「今日はね、ずーっと、仲よしのお友達といられるんだよ。楽しいよ」

と、コーチがおどけてみせる。親を思い出すヒマを与えない趣向の数々。コーチも子供のように遊ぶ。すべてが遊び。遊びのなかからさまざまなことを吸収して、成長していく子供たちが、3日間を通して得たものは、きつと大きい。

